

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	南信濃観光事業	会計	一般会計	事業No.	627	施策順No.	11-074
		事業種別	政策・その他	予算科目	7-1-4-18-2		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	南信濃自治振興センター		
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動			事業期間	開始	18	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	南アルプス、伝統文化等、温泉						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		観光客数(人)		150000	155000	165000	175000	
	意図	観光事業(イベント等)の実施						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	観光事業(イベント等)の実施件数	35	35	36	37	42	37	A
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	PR活動、イベントに精力的に取り組んだ。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	遠山郷には南アルプスの大自然や霜月祭りを始めとする伝統文化等が今日まで息づいており、観光資源が宝庫の地域である。また、信州の南の玄関口として、浜松市を中心とした東海地域に近く、訪れる客の約7割がこの地域のの人々であることから、遠山郷観光協会と連携を密にしイベントや情報の発信を通じて誘客の増に繋げていきたい		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 観光イベント企画運営事業 (1)観光イベント企画運営 ア 霜月祭り、此田神楽公演、道の駅5周年記念事業、第4回遠山郷マラニック、神様王国ウォーキング等 (2)観光イベント支援事業(広報、誘客宣伝) ア 自然体験等(遠山さくらまつり、サマーキャンプ、森林鉄道ウォーキング、蕎麦打ち、マレットG等) (3)観光客誘致事業 ア お花見ツアー、川遊びツアー、ブルーベリー狩りツアー、紅葉ツアー、霜月祭りツアー等 2 観光イベント参画事業 (1)団体補助事業 ア 峠の国盗り綱引き合戦 イ 南アルプス開山祭	1(1)企画数 ア参加延べ人数 (2)支援事業数 ア参加延べ人数 (3)支援事業数 ア参加延べ人数 2(1)事業数 ア参加人数 イ参加人数	1(1)7企画 ア1,530人 (2)28事業 ア4,500人 (3)5事業 ア80人 2(1)2事業 ア600人 イ30人
23年度実施計画	1 観光イベント企画運営事業 (1)観光イベント企画運営 ア 霜月祭り、此田神楽公演、道の駅6周年記念事業、第5回遠山郷マラニック、神様王国ウォーキング、その他 (2)観光イベント支援事業(広報、誘客宣伝) ア 自然体験等(遠山さくらまつり、サマーキャンプ、森林鉄道ウォーキング、蕎麦打ち、マレットG) (3)観光客誘致事業 ア お花見ツアー、川遊びツアー、ブルーベリー狩りツアー、紅葉ツアー、霜月祭りツアー等 2 観光イベント参画事業 (1)団体補助事業 ア 峠の国盗り綱引き合戦 イ 南アルプス開山祭	1(1)企画数 ア参加延べ人数 (2)支援事業数 ア参加延べ人数 (3)支援事業数 ア参加延べ人数 2(1)事業数 ア参加人数 イ参加人数	1(1)7企画 ア1,600人 (2)28事業 ア5,000人 (3)5事業 ア100人 2(1)2事業 ア800人 イ40人

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金				特定財源内訳、補足事項	ふるさと納税寄付金50,000円	
		県支出金						
		起債						
		その他		50				
		一般財源	930	781	930			
	計(A)	930	831	930				
	正規職員所要時間							
	臨時職員等所要時間							
	人件費計(B)		0					
	トータルコスト A+B		831					

4 事業に対する市民や議会の意見

地域内の各団体等の連携強化を進める

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	事業者等が売上額を高める活動をする	施策の成果指標又はムツ指標	観光客数(人)
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	概ね、計画通りに実施出来た。		
	後期に向けた課題	関係団体との連携を図り、上村地区と合わせて、滞在型の企画が必要。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	各種イベント等、概ね計画的に実施出来た。		
	後期に向けた課題	関係団体と連携を密にして上村地区と合わせて実施できるような企画が必要。		
コストを削減するためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	コスト削減を進めながら、概ね活動出来た。		
	後期に向けた課題	関係団体と連携を図り、コスト削減をより効果的に実施する必要がある。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	関係団体と連携し、飯田市も事業補助等実施してきた。		
	後期に向けた課題	関係団体との連携が必要であり、市の関与は不可欠である。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをしてみましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	商工会議所、観光協会等と行政が一体となり事業が実施出来た。		
	後期に向けた課題	関係団体との連携を図りことで、より一層の効果を高める必要がある。		
全体を通じて	4年間の振り返り	関係団体と連携し、遠山郷観光のPRが実施出来た。		
	後期に向けた課題	遠山郷の魅力を更にPRするためには、遠山郷化観光戦略計画策定をもとに、地域主導型観光をモットーに、各種事業を構築し、地域に合ったイメージキャラクターを作成し、各種イベントや遠山郷の情報発信が必要。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	<input type="checkbox"/> ない	対象や意図を修正する必要はありますか	<input type="checkbox"/> ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	<input type="checkbox"/> ない
----------------------	-----------------------------	--------------------	-----------------------------	-----------------------	-----------------------------

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	--